

ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2024 年度の実績を次のとおり報告します。

報告日

2025年4月30日

企業・団体名

公益財団法人藤沢市まちづくり協会

No	具体的な取組内容	2025年度の実績予定
1	「人と人をつなぐまちづくり」をテーマとして、市、市民、市民活動団体、学校など、さまざまな主体と協働し、発展的で持続可能なまちづくりに取り組みました。 ・公園内の花木を活用した「ウメの手入れ講習会」や天然芝の上で行う「パークヨガ教室」、市営有料施設にて初心者・中級者を対象とした「テニス教室」や高齢者を対象にした「ベテランテニス大会」などを実施しました。 ・サクラの開花状況をホームページに掲載しお知らせするとともに、駐車場の混雑状況などをSNSで情報発信しました。また藤沢市観光協会と協働しフジの開花状況をつばみの状況から開花が終わるまで週2回、ホームページ上にて情報発信しました。 ・「湘南台高校ボランティア部」、「藤沢グリーンスタッフの会」、「ボランティア団体や特別養護老人ホームのスタッフ」、「桐原クラブ」と協働し公園清掃や花壇管理を行いました。 ・天体観望会のキッズボランティアや自然観察会、まつりなどでのワークショップの指導ボランティアの育成と支援として、「長後フロンティアプロジェクト」のメンバーに実践的な指導の機会の提供を実施しました。 ・「第16回親水公園まつり」の開催や「公園ワークショップ&キッチンカーの出店事業」を開催し、天然素材を用いたワークショップや福祉事業者等の出店、また市内食材を活用した地産地消の促進を行いました。 ・資機材など5 R 活動を実践し地球環境に配慮した取組を進めました。 ・パークイベントin新林にて樹木をスライスした木工品を無料で配布しました。 ・天体観望会のキッズボランティアや自然観察会、まつりなどでのワークショップの指導ボランティアの育成と支援として、実践的な指導の機会の提供を8回実施しました。	・公園、緑地の機能を機能を生かし、様々な市民をターゲットにしたイベント、教室を開催します。 ・花の見ごろや開花状況の情報提供を行います。 ・地域の市民や学校等と協働し様々な体験活動の機会を提供します。 ・市民が参加、交流できるイベントを開催します。 ・公園樹木の伐採や除草作業時に使用する工具を順次、電動工具に更新しています。また剪定枝や除草した草などはリサイクル処理業者にて処理しています。

No	具体的な取組内容	2025年度取組予定
1	・地域団体や学校等との協働によるワークショップやイベント等の活動を21回実施し、1,134人のこどもからおとなまで、さまざまな市民に楽しく学べる機会を提供しました。 ・市民活動団体「あさがおプロジェクト」の市民への苗や種の配布活動に協力し、活動の支援を行った。 ・環境に配慮した取組みとしてペーパーレスを推進しました。パンフレット等の印刷物を必要最低限にし、Webでの告知、資料提供を推進して廃棄物を削減しました。 ・冷暖房の温度設定、車両駐車時のアイドリングストップ及びグリーンカーテン設置等を行い、地球環境に配慮した取り組みを行いました。	・キッズボランティアの育成、支援の継続、ボランティアの受入れ事業の拡大を検討していきます。 ・昨年実施した協働事業の継続及び新たな協働事業の拡大を検討します。 ・市民活動団体等への協力事業の拡大を図っていきます。 ・ペーパーレスの推進を継続します。 ・冷暖房の温度設定、アイドリングストップ及びグリーンカーテン設置等を継続します。
2	就業を望む高齢者や障がい者等が働ける仕事を確保、提供すること、就業に必要な知識及び技能を学ぶための講習を開催することやボランティアなどへの参加機会を提供することなどを通して、地域の中で健康で安心な暮らしを支えあうまちづくりに取り組みました。 ・職員、会員及びボランティアによる自主的なビーチクリーンを計画しました。(R6雨天のため中止) ・廃棄する消防服のアップサイクルでバッグ等の小物を制作し、試作品を「消防フェア」等で展示、その後、市と協定を結び、春季火災予防キャンペーンで販売しました。	・職員、会員及びボランティアによる自主的なビーチクリーン活動を継続します。 ・廃棄する消防服のアップサイクルでバッグ等の小物を制作し「消防フェア」等で販売します。
3	職員が安心して働くことのできる環境づくりと透明性の高い法人経営に取り組みました。 ・職員を対象とした資格取得支援制度、体系的な研修制度や内部インターンシップ制度を実施し、継続的な学習機会をつくりました。 ・eラーニング受講により、さまざまな分野の学習機会を提供しました。 ・人材育成型人事評価による、職員の能力を伸ばす人事制度の運用を行いました。 ・法人全体でコンプライアンス遵守、内部統制制度、情報公開、内部通報制度等を運用し、透明性の高い経営に取り組みました。	・資格取得支援制度、体系的な研修制度及び内部インターンシップ制度の実施を継続します。 ・eラーニング受講による学習機会の提供を継続します。 ・人材育成型人事評価による人事制度の運用を継続します。 ・コンプライアンス遵守、内部統制制度、情報公開、内部通報制度等の運用を継続します。